

～川と人、人と人とを結ぶ～



News

創刊号 No.1

みんなが一つになって、

川を守り、育てていきたい……

河川レンジャー

5、6月の

活動案内

淀川 流域での活動

毛馬出張所管内・原田レンジャー

「十三干潟の自然観察会」
カニ類、貝類など干潟特有の小さな生き物がたくさん生息する十三干潟。潮の満ち引きも実感できます。淀川のすばらしさを体感してください。

日程：6月中旬
実施場所：十三干潟
参加対象者：小学生以上



毛馬出張所管内・野路レンジャー
「毛馬開門の見学会」
身近にある大切な施設を見学し、水の利用法、防災意識について学びます。

日程：5月20日(日)
実施場所：毛馬排水機場周辺
参加対象者：小学校との連携により実施



福島出張所管内・菊井レンジャー

「河川レンジャー自然観察会」
淀川下流域は多くの野鳥が見られる貴重な自然の宝庫！小学生・大人を対象に自然観察会を行います。

日程：毎月第2日曜

（5月13日、6月10日）
実施場所：十三干潟、柴島干潟
参加対象者：一般



高槻出張所管内・中島レンジャー

「淀川・芥川の多様な生態系を守ろう！」
芥川に生息する魚類を中心とした生き物を通して、「川を活かす」ことが「人を活かす」ことに繋がっていくことをこの体験から学びましょう。

日程：

- ① 遡上アユを見つけよう 5月19日(土)
 - ② ブラックバス駆除大作戦 5月26日(土)
 - ③ 外来種(ミズヒマワリ)の駆除 6月16日(土)
- 実施場所：芥川 沿川
参加対象者：小学生以上



木津川 での活動

木津川出張所管内・山村レンジャー

「木津川にふれてみよう」
自然観察会
木津川の堤防には絶滅危惧種を含む多くの植物が見られます。花の大集落(花のジュータン)など、木津川の素晴らしい自然にふれてみませんか？

日程：5月13日(日)

実施場所：普賢寺川堤、山城大橋、京田辺市東小学校
参加対象者：一般

「親子自然観察会(昆虫)」
木津川は樹木が大きく育ち、草だけでなく樹木にも多くの面白い昆虫が発見できるようにしました。ぜひ親子でご参加下さい。

日程：6月17日(日)

実施場所：木津川左岸、山城大橋、近鉄鉄橋
参加対象者：一般の親子

「木津川クリーンアップ」
利用者の増加にともない、各所にゴミが散乱する木津川。現状の把握と自然の回復のため、広く呼びかけて清掃活動を行います。

日程：6月23日(土)

実施場所：木津川 沿川 (八幡背割堤、泉大橋)
参加対象者：一般



宇治川 での活動

伏見出張所管内・中川レンジャー

「京都伏見ジュニア河川レンジャー」
「河川を通じた人づくり、地域ネットワークづくり」をテーマとし、生物観察や地域資産にふれながら未来の河川レンジャーを育てます。

日程：5月下旬～平成20年3月

実施場所：伏見区内
参加対象者：伏見区内の小学4年生



桂川 での活動

山崎出張所管内・仁枝レンジャー

「川の流るリバーウォーク桂川」
桂川の最下流をハイキング
見て学び、知って考える川の流る「リバーウォーク桂川」。新緑の中、ハイキングを楽しみましょう！

日程：5月19日(土)

実施場所：桂川宮前橋付近、桂川・宇治川合流部、桂川宮前橋付近
参加対象者：小学生以上

めざせ！河川レンジャー

淀川発見講座
6月2日開講！

5月18日まで
受講申し込み受付中！
淀川のこと、
もっと知ってみませんか？
詳しくは
お気軽に事務局まで！

受講無料



淀川管内河川レンジャー事務局

〒573-0056 大阪府枚方市桜町3-32

TEL: 072-861-6801 (9時～17時) <http://www.river-ranger.jp/>

平成19年 5月発行

河川レンジャー

淀川管内

とは？

「河川レンジャー」とは、ひとこと言うと、川と人（住民）、人（住民）と人（行政）を結ぶコーディネーター（橋渡し役）です。

その昔、人と川との関係は盛んでしたが、国や自治体によってすすめられた治水面（安全・利水面）生活を豊かなものにするために重点をおいた河川管理によって、私たちの生活は安全で豊かなものになりました。

その反面、地域住民が抱いていた「自分たちの川」という意識は薄らいでいき、川の管理は行政に依存するようになったのです。

河川レンジャーの主な活動には次のものがあります。

- 防災の推進を図る活動
- 川の管理を支援する活動
- 川の環境保全を図る活動
- 川の歴史・文化を普及・啓発する活動
- 川づくり・人づくりへの参画・支援する活動

ここでは実際に行われている活動例を紹介します。

● 防災の推進を図る活動

淀川下流域では、災害に対する危機意識の啓発、水防活動に最低限必要な水防工法の習得、防災リーダーの育成を目的に、地域の中学生を対象に水防工法体験会を実施しています。

また地域の集いにて土のうづくりの体験コーナーなどを設け、地域へも広く防災に関する啓発を呼びかけています。

しかし環境問題が叫ばれる中、平成9年に改正された

「河川法」では治水・利水に加え、「河川環境の保全と整備」が位置づけられ、

また、平成13年度から見識の方々に今後の淀川水系のあり方について意見をもら

う「淀川水系流域委員会」でも今後の河川管理は住民のみなさんと行政が連携してすすめていくのが望ましいという声が出されました。

河川レンジャーの役割

- 地域の情報・知識に精通、住民と行政をコーディネート
- 自らの意志と責任のもとで行動
- 住民参加による川の管理・信頼関係の構築

淀川管内河川レンジャー紹介

淀川管内では現在14名の個性あふれる河川レンジャーが活躍中です。



● 川の管理を支援する活動

現在、河川のクリーンアップが行われています。流域住民に広く呼びかけ、川の現状を知るとともに今後の河川について考える機会を設けています。

河川美化については淀川管内全域で意識の高まりが見られ、プログラムの一つとして取り入れている活動が多数あります。

● 川の環境保全を図る活動

淀川管内全域で四季を通して自然観察会が行われています。川に棲む生き物や野鳥、植物などのすばらしい自然を体感するとともに、多くの人々によりよい河川環境について考え、淀川と関わりを持っていただくことを目的としています。

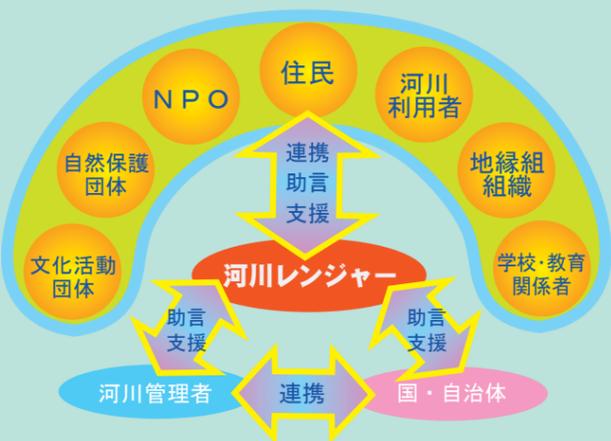
● 川の歴史・文化を普及・啓発する活動

水への親しみや大切さ、地域の文化伝承を目的とし、宇治川流域や淀川下流域では河川管理施設の見学会が実施されています。地域の文化・歴史を学ぶことで、河川および地域に対する意識を呼びかけています。

このような背景により、淀川管内では平成15年度より「河川レンジャー」が誕生したのです。

河川レンジャーはみなさんにあらためて川を見ていただき、川について一緒に考え、川の未来を一緒につくっていきたいという目標のもと、まずはみなさんに川のファンになっていただくきっかけづくりのため宇治川、桂川、木津川、淀川をフィールドとしてさまざまな活動をすすめています。

河川レンジャーと行政・住民等の関係図



普段川になかなか足を運ぶことのない方も、河川レンジャーが自身の得意分野を生かした活動を計画していますので、少しでも興味のある方はぜひご参加ください。

● 川づくり・人づくりへの参画・支援する活動

現在、子どもたちが発信者となる川づくり、人づくりへの展開が広がっています。小学校と連携し授業の一環（総合学習の時間）として、自然観察や語りなどを通し、川に対する意識や、川との日常的な係わりを発信しています。

河川レンジャー

活動紹介



▲中学生を対象に行われた防災の推進を図る活動の様子。



▲小学校の授業の一環として行われた地域の歴史や河川に関する講義の様子。